

長野県伊那市 遠隔医療によるモバイルクリニック事業 (1/3)

長野県伊那市、MONET Technologies 株式会社

～医療MaaSが地域課題を解消する～

長野県伊那市では、オンライン診療機能を持った専用車両を、伊那市内の10医療機関がAIを活用した配車システムにより車両を共有利用しています。車両には看護師が乗り、通院が困難な患者宅へ赴き医療サービスを提供することによる医師や患者等の負担軽減や、システムによる地域包括ケアのプラットフォームとして活用されています。

令和2年6月より実証運行を開始し、令和3年度からは本格運行を開始しました。



モバイルクリニックによる更なる地域医療の領域拡大を目指し、伊那市医師会、伊那市薬剤師会、診療看護師や介護福祉スタッフ等による検討会を通じて、遠隔超音波検査装置（モバイルエコー）の導入やオンライン服薬指導の運用手順を検討し、実証を行ってきました。

モバイルエコーの活用方法として、令和4年度より市内マタニティクリニックにおいて通院が困難な妊産婦へのオンライン定期健診を開始しています。

長野県伊那市 遠隔医療によるモバイルクリニック事業

(2/3)

長野県伊那市、MONET Technologies 株式会社



看護師が乗車し問診やバイタル測定を行い、オンライン診療の質の向上と、高齢者のサポートを実現しています。

一般のオンライン診療ではできない、オンラインによる聴診や超音波検査が、医師の指導のもと実施されます。

配車予約管理システム

複数の病院、診療所間で車両のリソースを管理、最適配車するシステム。運行事業者が運転。

遠隔エコーシステム

患者のエコー画像（超音波検査）をオンラインで病院に居る医師に届けるシステム。妊婦健診、循環器科診療に使用可能。

テレビ会議システム

PC端末と通信環境を車両に搭載。Zoomにて医師の顔を見ながらオンライン診療実施可能。患者が見るモニターを見やすい位置にセットするなどの工夫をしています。

遠隔聴診システム

患者の心臓・肺の音をオンラインで聴く事ができます。音声周波数を聴きやすくするより、周波数全域を聴こえる工夫を実施。内科診療、産後健診に使用可能。

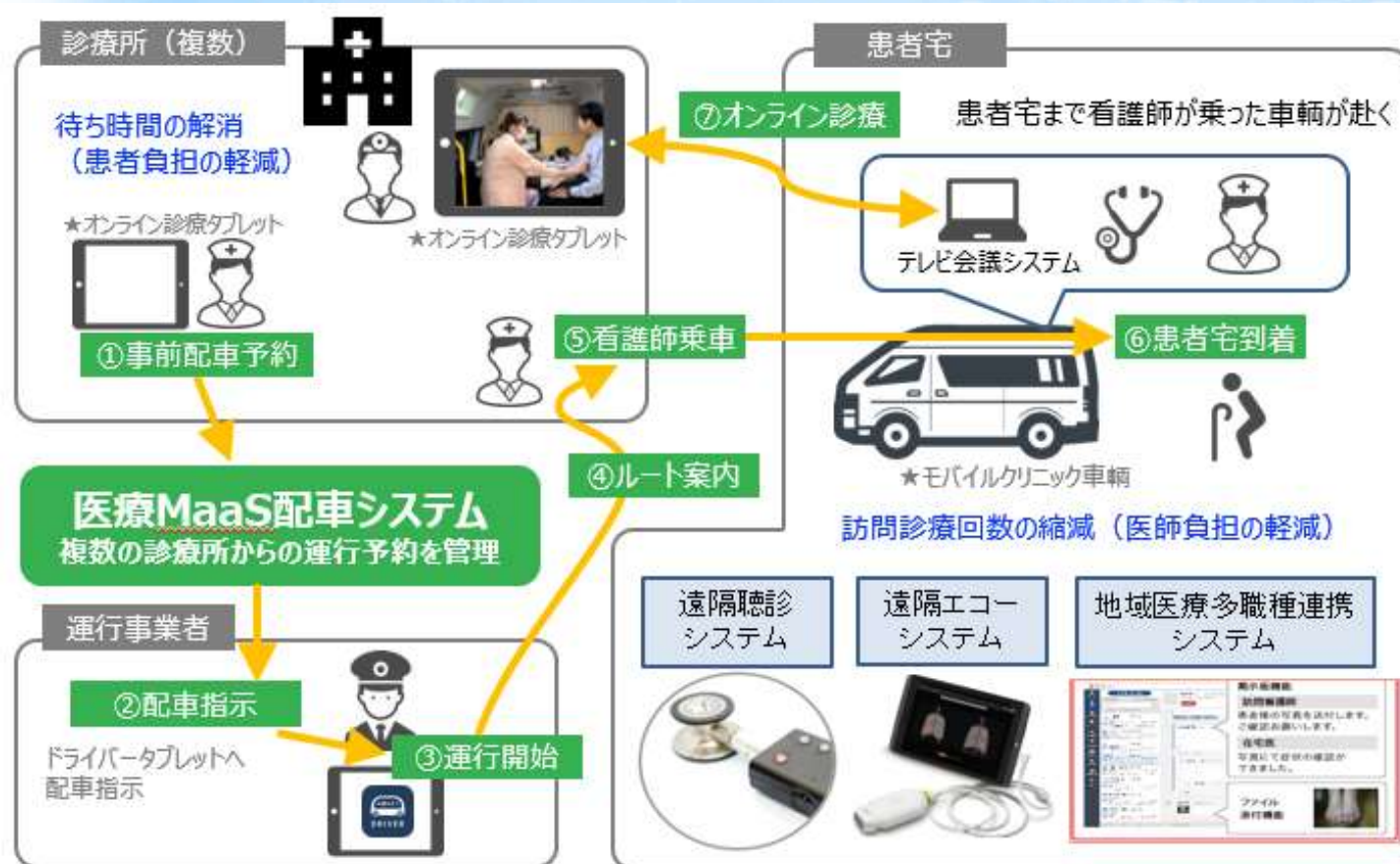
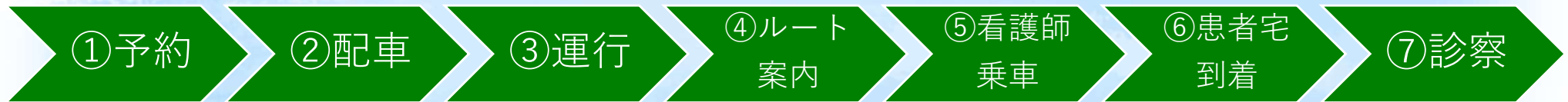
多職種連携システム

医師と看護師、医療と介護の情報共有を行うシステム。（いな電子@連絡帳）モバイルクリニックでは看護師が患者のバイタルを入力し、リアルタイムで医師と共有できます。介護分野からの情報共有により、患者のこれまでの生活状況など当日の聞き取りだけでは知ることができないことを把握することができます。対面しない分の患者情報を補います。

長野県伊那市 遠隔医療によるモバイルクリニック事業 (3/3)

長野県伊那市、MONET Technologies 株式会社

ワークフロー



主な用途：
 移動診察車による
 オンライン診療・
 オンライン服薬指導・
 オンライン妊産婦健診

運行実施累積回数
 (2022年9月末現在)
 ・オンライン診療：301回
 ・オンライン服薬指導：16回
 ・オンライン妊産婦健診：6回

